

令和4年度 保育の計画 社会福祉法人みつわ福祉会 みつわ保育園

基本理念		あなたを受け入れ、最善を尽くします。共に喜び、共に悲しみ、共に育ち、共に生きる。すべての人を幸せにします。 私たちはさまざまな体験を通して大切な子どもたち一人ひとりの生きる力を培います。子どもの育ちに寄り添い、あなたの声に耳を傾けます。 人と人のつながりを創造し、地域に貢献します。自分自身の価値ある行動を喜び、楽しみ、幸せを感じて魅力的な人間(ひと)に成長します。				クラス・チーム年間保育目標	すみれ組(0歳児)		園と家庭との一環した生活リズムの中で情緒の安定と健康な体をつくる。					
保育理念		心と体が元気な子		保育目標			・明るい元気な子 ・あいさつのできる子 ・そうぞう豊かな子 ・思いやりのある子		たんぽぽ組(1歳児)		いろいろな生活経験(聞く・見る・触れる)を通して芽生える自我を大切にし、興味や関心を育む。			
保育方針		・運動や休憩、十分な栄養をとりながら規則正しい生活を送り、基本的な生活習慣及び態度を育む ・日々の活動を通して、自分でやってみる、できるだけ長く続ける、思い切ってやるなど自主性を促し喜びと満足感を育む ・身近な大人や友達との関わりを深め、愛情や信頼感をもって接する態度を育む ・生活の中で言葉や文字、数への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力を育む ・身近な自然に触れ、様々な体験を通して自分なりに物を見たり、感じたり、考えたりする知的好奇心や観察力を育む ・歌や踊り、楽器、絵画、造形などを通して知性と感情の調和的な発達を促し、豊かな感性と想像力を育む ・異年齢や仲間同士の遊びを通して、協調性といった社会生活の基礎となる態度を育む ・身近な存在に親しみをもち、豊かな心情を育て、いのちを大切にする心を育む					きく組(2歳児)		保育士との安定した関わりを通して、食事、睡眠、着脱などの身の回りのことをしようとする意欲を育む。					
							チーム保育(異年齢保育)				がじゅまる家・でいご家・くるち家			
							ゆり組(3歳児)		生活やあそびの中で自分のことを自分でしようとする意欲が高まっていくことや、自分の意思や欲求を言葉で表そうとする気持ちを育む。		ひまわり組(4歳児)		身近な人とのつながりが強くなる中でいろいろな葛藤を経験しながら、自分の気持ちや考えを安心して表し、また相手を思いやる気持ちや譲り合う気持ちを育む。	
						もも組(5歳児)		様々な知識や経験をいかし、創意工夫を重ね思考力、認識力、自主性、協調性を育む。						
社会的責任				人権尊重		説明責任		情報保護		苦情処理・解決				
・児童福祉法、保育所保育指針に基づく児童福祉施設として、児童、保護者、地域に対し、保育所の役割を確実に果たす。 ・職員は公私を問わず成熟した社会人であることがける。				・基本的人権を尊重する。 ・児童の最善の利益を考慮する。 ・児童及び保護者を個人として尊重する。 ・職員の生活権を保障する。		・保護者や地域社会に対して、当園の理念、方針や保育活動の目的、計画をわかりやすく説明する。 ・日々の児童の様子や活動の内容 を多様な手段を用いて説明する。		・保育にあたり知り得た子どもや保護者に関する情報は漏らさない。(児童福祉法第18条の22) ・知り得た情報は当園の円滑な運営に必要な範囲内で利用する。		・苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員等の体制を整備して利用者の苦情処理、解決を図る。				
保 育 の 内 容														
年 齢		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		
養 護	生命の保持		家庭との連携を密にし、一人ひとりの生活リズムを重視して、食欲、睡眠、排泄などの生理的欲求を満たし、生命の保持と生活の安定を図る。		安心できる保育士との関係の下で、食事、排泄などの活動を通して、自分でしようとする気持ちが芽生えるようにする。		安心できる保育士との関係の下で、食事、排泄などの簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。		食事、睡眠、排泄、衣服の着脱などの生活に必要な基本的な習慣が身につくようにする。		自分でできることに喜びを持ちながら、健康、安全など生活に必要な基本的な習慣が身に付き自発的に取り組めるようにする。		体や病気について関心を持ち健康な生活に必要な基本的な習慣や態度を身につけるようにする。	
	情緒の安定		子どもの状態に応じて、スキンシップを十分にとりながら心身ともに快適な状態をつくるようにする。		子どもの生理的欲求や甘えなどの依存欲求を満たし、自分でやりたいという気持ちを受け止めるようにする。		自我の芽生えを喜び、自分の思いを表出したり抑えたりする気持ちを受け止め、切り替えられるようにする。		子どもの欲求を十分に満たし、保育士との関係の下で、自分の思いを安心して表すことができるようにする。		子どもの気持ちを理解し受け止めたり、成長を認めて、自信を持って、生活できるようにする。		子どもが自分の気持ちや考えを安心して表したり、友達との関係の中で、葛藤や欲求を理解し、共感したり、励ましたりできるようにする。	
教 育	健 康		生活リズムを身につけ身体を動かす。清潔にしてもらうことの心地よさを感じる。		身のまわりののことに興味を持ちいろいろな遊びの中で十分に体を動かす。		生活の中で援助してもらいながら自分でできた事に喜びを感じる。		いろいろな事に興味や関心を持ち、身の回りのことも少しずつ自分でする。		自分の身の回りを清潔し、衣服の着脱、食事、排泄など生活に必要な活動を自分でする。		自分の健康に関心を持ち、基本的な生活習慣や態度を身につけ、理解する。	
	人間関係		安心できる人的、物的環境の下で、聞く、見る、触れるなどの感覚の働きが豊かになるようにする。		安心できる保育士の見守りの中で、身の回りの大人や子どもに関心を持ち、関わろうとする。		身の回りに様々な人がいることを知り、また友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わいながら関わりを深めていく。		友達の良さに気づき会話を楽しむ中で、自分の思ったことを相手に伝え、保育士の仲立ちのもと相手の思いにも気付く。		まわりの人に対する親しみを深め、集団の中で自己主張したり、葛藤したりして相手の気持ちを理解する。		様々な人との交流を通して豊かな人間性を身につける。 異年齢の子どもに関心を持ち進んで関わる。	
	環 境		姿勢を変えたり、移動したり様々な身体活動を十分に行えるように、安全で活動しやすい環境を整える。		安全で活動しやすい環境の中で、自由に体を動かすことを楽しむ。		身の回りのものや親しみの持てる生き物や植物を見たり、触れたりしながら興味や関心を広げる。		身近な社会事象に親しみ、自分から関わり、生活や遊びに取り入れる。		身近な社会事象に関心を持ち、自分から関わり、身の回りのものを工夫して取り入れ、生活や遊びに取り入れる。		身近な社会事象と関わる中で、自分の生活との関係に気づき、生活や遊びに取り入れて発展させる。	
	言 葉		優しく語りかけたり、喃語や片言に応答したりして発語の意欲を育てる。		保育士の応答的な関わりや話しかけにより、自ら簡単な言葉を使うことを楽しむ。		保育士を仲立ちとして、生活や遊びの中で興味や関心を持って言葉のやり取りを楽しむ。		生活に必要な言葉がある程度わかり、したいこと、して欲しいことを言葉で表す。		人の話を聞いたり、自分の経験したことや思っていることを話したりして、言葉で伝える楽しさを味わう。		自分の経験したこと、考えたことなどを適切な言葉で表現したり、人と話し合うことや伝え合う楽しさを味わう。	
	表 現		見る、聞く、触れるなどの経験を通して、感覚や手や指の機能を動かすことを楽しむ。		身の回りの様々なものを使って遊んだり、音楽に親しみ、それに合わせた体の動きを楽しむ。		音楽に合わせて歌ったり、興味のあることや経験したことなどを保育士とともに好きなように表現する。		様々なものを見たり触れたりして、感じたことや思ったことを描いたり、歌ったり、また、体を動かしたりして自由に表現しようとする。		身近な事物などに関心を持ち、感じたこと、思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。		身近な社会や自然事象への関心を深め、感じたことや思ったこと、想像したことを言葉や体、音楽や造形などで自由に表現する。	
食 育	食を営む力の基礎		個人差に応じて授乳を行い、離乳を進めて、様々な食品に慣れさせながら、幼児食への移行を図る。		楽しい雰囲気の中で、保育士や友達と一緒に興味を持って、自ら食べようとする。		自ら食べる楽しさ、おいしさを知り、保育士や友達、調理する人に関心を持つ。		様々な食べ物を食べる楽しさ、何でも食べる大切さを知り、食事のマナーを身に付ける。		食事をするの意味が分かり、すべての食べ物から命をもらっていることを知る。		調理する人に感謝の気持ちを持ったり、食が生命にとって大切なものであることが分かり、栄養バランスを意識する。	
健 康 管 理		内科検診・歯科検診・股関節検診(年2回)・日々の健康状態の視診・家庭での健康状態の把握・保健指導(手洗い・うがい・歯磨き・薄着の励行)・年間保健計画の作成・保健だよりの発行												
給 食 管 理		給食献立予定表・食育だよりの発行・職員による検査・給食展示・子どもの食に関する相談、助言、講座の開催・食育年間計画の作成・食育会議(月1回)・給食会議(月1回)												
環境・衛生管理		施設内外の設備、用具等の清掃、消毒、自主点検・玩具等の洗浄、消毒・尿・ぎょう虫検査(年2回)・職員の検便(毎月)・感染症の早期発見及び早期対応・外部業者による点検及び害虫駆除・衛生管理マニュアルの作成												
安全対策・事故防止		避難訓練(火事・地震・台風等)を実施(毎月)・消火訓練・消防設備点検・遊具・設備の安全点検・事故記録簿の作成及び報告・交通安全教室・不審者対応・危機管理マニュアルの作成												
研 修 計 画		園内研修(月1回)・園外研修(沖縄私立保育園連盟・沖縄県保育協議会・県外研修等)・園庭、室内環境研究会・研修計画の作成												
自 己 評 価		保育所の評価・保育士の評価・調理員の評価・人事考課等を行い、保育所の質、保育の質、保育者の質の向上へつなげる												
幼稚園・小学校との連携・接続		幼稚園・小学校との授業・行事・研究会・研修等、子ども及び保育者、教職員の交流活動、連絡協議会等の開催												
保護者・地域への支援		保護者会・講演会・育児相談・園だより・クラスだよりの発行・子育て広場・園庭開放・保育実習生・インターンシップ・小中学生体験学習・ボランティアの受け入れ・地域行事への参加												
専門機関・地域との連携・接続		医療機関(囁託医含む)・町役場(子ども課・保健福祉課・学校教育課)・南部福祉事務所・児童相談所等との連携・接続												